



弥富市立栄南小学校
学校通信 No.34
平成30年12月17日



先週は、お忙しい中、個人懇談会に足をお運びいただき、誠にありがとうございました。短い時間ながら、子どもたちがよりよく伸びていけるようお家の方としっかり話げできた先生たちから報告がありました。いろいろな出来事を通して日々成長している子どもたちです。今後ともご家庭と連携をとりながら教育活動を進めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校美術館を楽しんでいます



11月30日には、4年生が作家の方々のギャラリートークを聞きました。その後、各学年の子どもたちは、教頭先生の「図工 特別授業」で作品を鑑賞しています。作品のもつ魅力に子どもたちの目がきらきらしています。「本物」のもつ力はすばらしいです。

「わたしのせいじゃない」5年生の取組より

5年生は、絵本の最後に作者が問題提起として載せた、世界のさまざまな写真（核実験や海洋汚染、戦場で赤ちゃんを抱く兵士、銃弾を背負った少年等）も見て、道徳の授業で考えました。その感想を抜粋して載せます。

- ・自分が関わっているならば、「わたしのせい」になっていると思いました。
- ・見てた人もやっていない人も泣いている子を助けられないなら、見ていた人ややっていない人のせいでもあると思う。
- ・少しでもたたいたら、いじめている人にはいるし、見ているだけでも傍観者になっていじめている人の中に入る。
- ・ぼくと同じ年代の人が戦争などに行くのはかわいそうだと思った。
- ・世界のさまざまな問題にも「私は関係ない」と思わず、自分ができるところを考えようと思った。

学校の様子から



5年生が理科の実験で食塩とミョウバンの飽和溶液を使って温度を下げたときの様子を実験していました。初めて使う実験道具もあり、皆で協力して取り組んでいました。1年生は給食の「たこやき」に大興奮。「おいしい！」と大喜びでした。

